

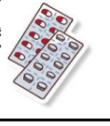
婦人科腹腔鏡手術を受けられる患者様へ

氏名 : @{Patient.Name}

主治医 :

受け持ち看護師 :

患者様用

月/日	/ ~	/	/	/ ~ /	/	
	入院日(手術前日)	手術当日	帰室後	術後1日目	術後2~4日目	術後4~5日目(退院)
達成目標	入院から手術までの検査、治療、処置など経過を理解できる 安全な入院生活を送ることができる 安心して手術に臨むことができる		術後の血圧、脈、酸素量が安定する 痛みのコントロールができ、術後1日目に歩行できる		発熱などの感染兆候がない 行動範囲が広がられる 食事がスムーズに食べられる	
治療処理 薬剤 リハビリ	今までに内服している薬は、看護師へお渡しください 医師の指示に従って内服します 眠れない時は眠剤をお渡ししますので、お知らせください 	医師の指示に基づき朝の薬を内服します 1例目の方は手の甲に痛み止めのシールを貼ります 1例目以外の方は病棟で点滴をして手術室に向かいます 術前に術着・弾性ストッキングを着用します 術前はショーツ、術後はオムツを着用します	手術後は点滴や尿の管が入った状態で部屋に帰ってきます  モニターや酸素マスク等をつけ、全身の状態を観察します	経過を見てモニターを外します  歩行可能であれば弾性ストッキングを外せます 痛み止めの内服薬を使用することができます 飲水可能であれば点滴を抜きます 	術後3~4日目に婦人科外来で退院前診察があります	
検査	手術前に必要な検査が外来で終了していない場合は追加の検査を行うことがあります			採血があります	検査を行う時はお知らせします 	
活動 安静度	制限はありません	特に制限はありません 手術時間までにお手洗いを済ませておきましょう	ベッド上安静です 麻酔から覚めたらベッド上で足を動かしてください	術後初回歩行は看護師と一緒にいきます。 その後問題なければ、病棟内は自由です	術後3日目以降病院内は自由です	
栄養	夕食までは食事ができます それ以降は食事はできません 下剤内服により下痢になるため、水分は多めにとってください	水分は  時まではとることができます 	食事、水分はとれません 麻酔から覚めたらうがいはできます	朝から飲水開始、昼から食事摂取できます	制限はありません	
清潔	お臍の掃除をします その後に入浴してください 爪を切っているか、マニキュアがついていないか確認します 			蒸しタオルで体拭きをします	尿の管が抜けて、医師の許可があれば術後3日目からシャワー浴が可能です	
排泄	11時に液体、15時に錠剤の下剤を内服して頂きます	朝、浣腸をします		尿の管を抜きます	制限はありません	
説明 教育 指導	主治医及び麻酔医師、看護師が手術や麻酔について説明します 看護師が生活上のことなどを聞かせて頂きます   手術のために準備する物 ・ナプキン袋と大きめのショーツ ・薬のみもしくはストロー付きコップ ・ティッシュペーパー 	<b>手術は 時 分 からです</b>  ご家族の方は手術が始まる前には病棟へお越し下さい  一緒に手術室へ参ります 手術が終わるまで待合室でお待ちいただきます 	ご家族に手術結果を説明します   手術後に痛み・息苦しさ・吐気等がありましたらナースコールを押して下さい	尿がスムーズに出るように水分を積極的にとりましょう  早期回復の為に手術後から体を動かしていきましょう	退院前診察時に主治医から退院後の生活について説明します 